

平成30年度子ども大学ふじみの 勉強学部 実施報告書



子ども大学ふじみの実行委員会

(文京学院大学・東入間青年会議所・ふじみ野市)

はじめに

「子ども大学」は、平成 14 年にドイツのチュービンゲン大学で始まり、ヨーロッパを中心に広がりました。日本では平成 21 年 3 月に「子ども大学かわごえ」が誕生し、現在では県内各地に広がっています。

子ども大学ふじみのは、今年で6年目となる事業です。地域の大学や市町村、企業・団体が連携して、その専門的知識及び教育力を活用しながら、主に小学校4年生～6年生を対象に学びの機会を3日間に渡って提供します。子供の知的好奇心を呼び起こすことで、多くのことに関心を持つきっかけとなることを期待しています。

平成30年10月

子ども大学ふじみの実行委員会

目 次

第1	開催概要	4P
第2	会場写真	6P
第3	参加者の声	9P
第4	保護者の声	20P
第5	事業開催までの経緯	21P

【第1 開催概要】

1 開催の趣旨（目的）

本事業は、次に掲げる分野を基本として、子供の学ぶ力や生きる力の向上及び地域の教育力の向上を図るための活動を行う。

- (1) 「はてな学」としてものごとの原理やしくみを追求する分野
- (2) 「ふるさと学」として地域を知り郷土を愛する心を育てる分野
- (3) 「生き方学」として自分を見つめ人生や将来について考える分野

2 日 時

第1日目：平成30年8月22日（水） 13時00分 ～ 15時30分

第2日目：平成30年9月 1日（土） 13時30分 ～ 15時30分

第3日目：平成30年9月29日（土） 13時30分 ～ 16時00分

3 会 場

文京学院大学ふじみ野キャンパス（亀久保 1196）

4 実施内容

●1日目

- ・入学式
- ・《生き方学》《はてな学》ちがいを理解することの大切さ
 - 男の子でもない、女の子でもない、もう一つの生き方 -
- 講師：文京学院大学 人間学部 人間福祉学科 田嶋 英行 先生
- ・《はてな学》A I ってなに？
- 講師：東入間青年会議所 ふじみ野部会

●2日目

- ・《生き方学》考えてみよう「支えるスポーツ」
- 講師：文京学院大学 人間学部 人間福祉学科 青木 通 先生

●3日目

- ・《ふるさと学》《生き方学》森の成り立ち&ネイチャーアート
- 講師：文京学院大学 人間学部 児童発達学科 木村 学 先生
- ・《ふるさと学》ふじみ野市を知ろう！
- 講師：ふじみ野市長 高畑 博 先生
- ・修了式

5 参加者数

15人（第1日目）

16人（第2日目）

15人（第3日目）

6 参加費

1人当たり 1,000円（入学から修了までの参加費）

7 主催

子ども大学ふじみの実行委員会

（文京学院大学・東入間青年会議所・ふじみ野市）

【第2 会場写真】

●入学式



●1日目 (1コマ目)



●1日目 (2コマ目)



●2日目



●3日目 (1コマ目)



●3日目 (2コマ目)



●修了式



【第3 参加者の声】

【1日目1コマ目】

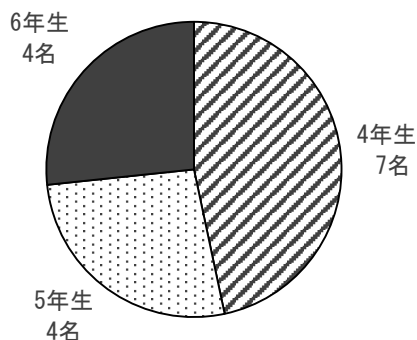
《生き方学》《はてな学》ちがいを理解することの大切さ

- 男の子でもない、女の子でもない、もう一つの生き方 -

文京学院大学 人間学部 人間福祉学科 田嶋 英行 先生

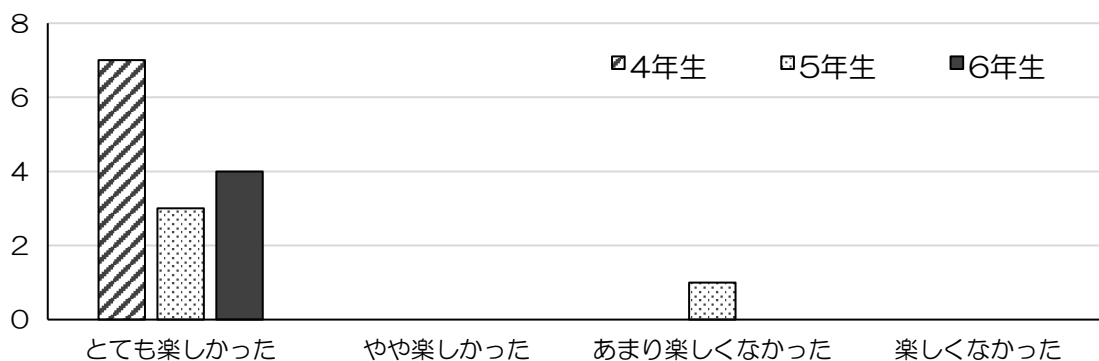
1. 参加者情報

学年	人数
4年生	7
5年生	4
6年生	4
合計	15



2. 今日の学習は楽しかったですか？

	とても楽しかった	やや楽しかった	あまり楽しくなかった	楽しくなかった
4年生	7	0	0	0
5年生	3	0	1	0
6年生	4	0	0	0
合計	14	0	1	0



「とても楽しかった」理由

- ・わかりやすかったから。(4年生)
- ・いろいろなことを知れたから。(4年生)
- ・いろいろなことを学べて楽しかったから。いろんな人がいるとわかったから。(4年生)
- ・いろいろなことを学べて、そして分かりやすくてたのしかったです。(4年生)
- ・ふだんのがっこうとちがうこのせかいのためになるたのしいじゅぎょうだったから。(4年生)

- 人の体、見えない心について学校では教えてもらえない事を教えてもらったからです。（4年生）
- もともと知っていたけれど知らないこともたくさんあったからです。（4年生）
- 自分で考えたり、性別のかかわりが知れた。（5年生）
- この世には色々な人がいてそれぞれの生きかたをしている事が勉強になった。（5年生）
- 自分が知らないことや、自分とはちがう人々の気持ちが知れてよかったから。（5年生）
- 聞いたことのない話を、わかりやすいたとえにして教えてくれたから。（6年生）
- たくさんの知らなかったことを知れたから。（6年生）
- 自分の知らないことや、少ししか知らなかったことを楽しくくわしく知れたし、他の学校のちがう学年の人とも協力して勉強できたから。（6年生）
- トランスジェンダーのトイレのこと、ランドセルのこと、けっこんのことなどを学べたのでよかった。（6年生）

「あまり楽しくなかった」理由

- 人と人ではちがうと思いますが興味がなかったから。（5年生）

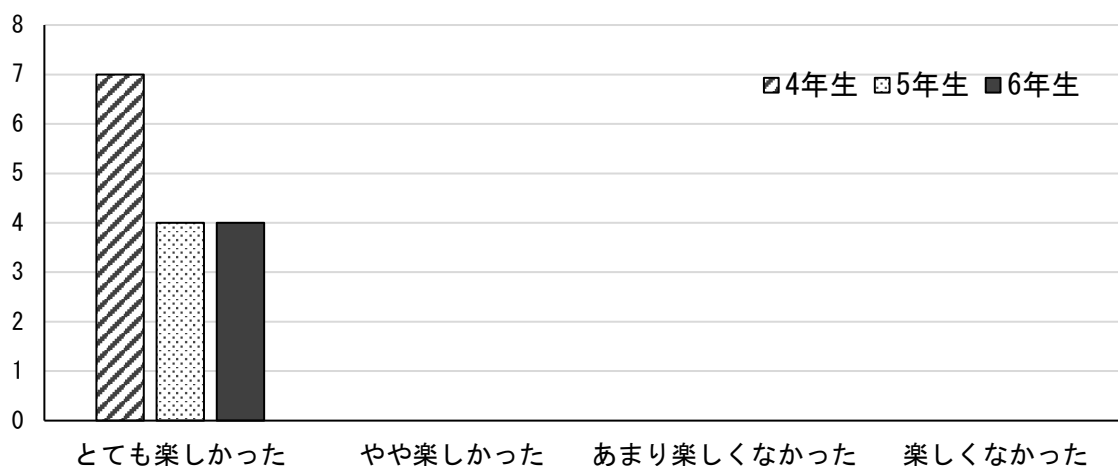
3. 今日の学習の感想

- いろんな人がいるといしきしていきたい。（4年生）
- もぞうしに班の考えを書いて発表したことが心に残った。（4年生）
- しょうらいにいかせそう。（4年生）
- AIのすばらしさやこわさをしたり、性別の学習ができて勉強のたのしさをおしえてもらえてたのしかったです。（4年生）
- トランスジェンダーのことをしれたのでとてもためになった。（4年生）
- 「体が女で心が男」という人などがいるという事が分かったので良かったです。（4年生）
- 自分とちがう人をくべつしないでやさしくしてあげるといことです。（4年生）
- 人のことがもっと知れた。（5年生）
- どんな人にもやさしくせつする事が大切だとわかった。（5年生）
- 心と体がちがくて、なやんでいる人もたくさんいるからそういう人も、みんながよくなるためにはどういうことをしたらいいかがわかった。（5年生）
- トランスジェンダーなどの人がいるからその人も大切にして、生きたいと思います。（5年生）
- 色々な人や未来が何通りもある、ということがわかりました。絶対に正しいという判断はないということが心に残りました。（6年生）
- レズビアン、ゲイ、バイセクシュアルまではしていたけどトランスジェンダー、クエスチョニングは知らなかったのでしれて良かったです。（6年生）
- すごくたのしかった。勉強をしているかんかくがあまりないのに、学校じゃおしえてもらえないことをおしえてもらえたし、どんな人でもきもちよく生活できるようになればいいなと思った。（6年生）
- トランスジェンダーのけっこんのための手術など、はずかしくなる思いについて共感できた。（6年生）

【1日目2コマ目】

2. 今日の学習は楽しかったですか？

	とても楽しかった	やや楽しかった	あまり楽しくなかった	楽しくなかった
4年生	7	0	0	0
5年生	4	0	0	0
6年生	4	0	0	0
合計	15	0	0	0



「とても楽しかった」理由

- ・AIにきょうみがあったから。(4年生)
- ・いろいろなことをしれたから。(4年生)
- ・AIという言葉は知っていたけどAIがそうそう以上に頭がいいことが分かったから。(4年生)
- ・人工知能のことが分かってよかったです。(4年生)
- ・AIについていろいろおしえてもらったから。(4年生)
- ・きかいとかいうのが好きでぼくもロボット学校に行きたいと思いました。(4年生)
- ・AIのみらいのことがよりくわしく知れた。(5年生)
- ・AIがどんどん進歩していくという事がわかったから。(5年生)
- ・今後の地球はどうなるかが分かってよかった。(5年生)
- ・未知の話だったのでたのしかった。(5年生)
- ・動画など、わかりにくい部分をまとめてスライドショーにしてくれたから。(6年生)
- ・AIがそこまであふないものではないことをしれたから。(6年生)
- ・もともとAIにきょうみがとてもあったし、くわしく知れたから。(6年生)
- ・AIの1回成功したら二度と失敗しないというところがすごいと思った。(6年生)

3. 今日の学習の感想

- AIはものすごくあたまがいいなと思いました。(4年生)
- AIの学習での石原潤一さんのお話が心に残った。(4年生)
- AIのことをよく知っていなかったのでよかったです。(4年生)
- いろんなべんきょうができてたのしかった。(4年生)
- AIについてもっとしれたのでとてもためになった。(4年生)
- ロボットの学習で人間よりすごいのが分かりました。(4年生)
- もしかして何十年後にはロボットはぼくたちをうらぎるかもしれないのであまりきけんなロボットは作らないでほしいです。(4年生)
- 少しAIがこわいということ。(5年生)
- 今の仕事の60%がなくなると聞いてしょうらいが少し心配になった。(5年生)
- 今後はAIが人間のことをしはいするかもしれないけれど、AIに教える事で1番大事なのは愛だと分かり、AIと人間がなかよくできる世界になるといい。(5年生)
- 人間をAIがしはいすること。(5年生)
- AIは包丁のように使い方によっては危険だけど、正しく使ったりプログラミングをすれば未来も明るいという事がわかりました。(6年生)
- いろんなAIがいるのを知らなかったのがためになりました。(6年生)
- AIと人が助け合って、未来があかるくなればいいなと思う気持ちが、こんかいのじゅぎょうでつよくなった。すごく楽しかった。(6年生)
- AIが人間をこえて人々の仕事をなくしてく、AIが感情をもつことについてすごいと思った。(6年生)

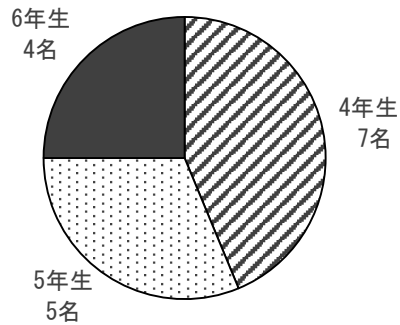
【2日目】

《生き方学》考えてみよう「支えるスポーツ」

文京学院大学 人間学部 人間福祉学科 青木 通 先生

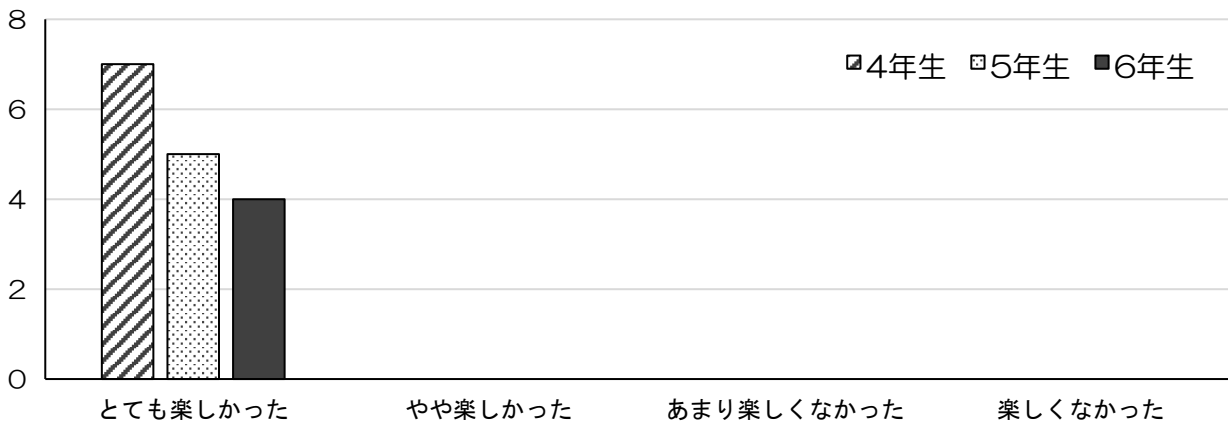
1. 参加者情報

学年	人数
4年生	7
5年生	5
6年生	4
合計	16



2. 今日の学習は楽しかったですか？

	とても楽しかった	やや楽しかった	あまり楽しくなかった	楽しくなかった
4年生	7	0	0	0
5年生	5	0	0	0
6年生	4	0	0	0
合計	16	0	0	0



「とても楽しかった」理由

- ・知らないささえるスポーツのなぞをしれてうれしかったからです。(4年生)
- ・いろいろ体けんしておもしろかったからです。(4年生)
- ・ふだんできないことができて楽しかったから。(4年生)
- ・自分は目が見えて、体を動かせるけれど目が不自由な人の気持ちがよく分かった。(4年生)

- 車いすのバスケットボールははじめてできんちょうしたけどみんなのおうえんがあり、シュートすることができてうれしかったです。（4年生）
- 車いすでバスケットをしたり、あいマスクを使って1周回ったりするのが大変だったけど楽しかった。（4年生）
- はじめて車いすにのってたのしかつたし、目がみえない人のきもちにもなれたから。（4年生）
- 車イスを使った動きをしたりしてあまりやれない事ができた。（5年生）
- 体験ができてたのしかつた。（5年生）
- 最初はたいけんしたことがないから、できないと思ってました。でも、友だちもできて、できなくてもいいということもわかりました。（5年生）
- やつたことなかつたものもたくさんあつたし、アイマスクももらえたから。（5年生）
- バスケットボールを車いすでしたときは、最初はむずかしかつたけどだんだん楽しくなつたから。（5年生）
- スポーツ用の車いすで様々な体験をできたから。たつてではなく実際に見せてくれたから。（6年生）
- 車イスバスケットのたたかひが白熱したのでたのしかつた。（6年生）
- いろいろな事ができたから。（6年生）
- サッカーを目かくしをしてやつたり、ふだん乗ることのできないスポーツ用の車イスに乗れたから。（6年生）

3. 今日のおひんぶりの感想

- 体がふ自由な人はとてもがんばつておるなあと心にのこりました。（4年生）
- 2020年のオリンピック、パラリンピックが楽しみになりました。始めて車いすに乗つて、とてもおもしろかつたです。（4年生）
- 体や目のわるい人の体験ができてふだんふつうにくらせないんだなと思ひました。（4年生）
- 車いすに乗つてボールをパスしたり、リレーをしたのが心に残つた。（4年生）
- 目がみえない人でもスポーツができるんだなと思ひました。あとは2020年のオリンピックとパラリンピックがとてもたのしみです。（4年生）
- 目のみえない人は、音でしかたよつたりする事ができないので大変だなと思ひました。（4年生）
- 車いすののりかたもわかつたし、目のふじゆうな人がいつもどうしておるかわかつたからためになつた。（4年生）
- けんじょう者としょう害者が関係なくスポーツができていいと思つた。またやつりたいです。（5年生）
- いかいと目がみえないのはむずかしいので、目がみえない人がいたらたすけてあげたいです。（5年生）
- 車いすのことなど、ふじゆうな人たちの心がわかりました。友達もでき、ふじゆうな人もとてもたのしいことができると思ひました。（5年生）

- 総合でブラインドサッカーのことや、車イスバスケットのことは知っていたけど、本物を見たりやったりしたことは初めてだったので楽しかったです。でも、負けちゃったのは残念でした。次回が楽しみです。（5年生）
- 目が見えない人は、他の人の支えが必要だということが分かってよかった。（5年生）
- 車いすにのってみて、バランスがいがいととりやすかったので、自分が仮に車いす生活になっても安心だなと思いました。（6年生）
- 目が不自由な人がどのようにサッカーなどのスポーツをしているのかサッカーボールの仕組み（耳が不自由な人用）などがわかってためになった。（6年生）
- スポーツに使う車イスがふつうのよりぜんぜん走りやすくておどろいた。（6年生）
- はじめて車イスに乗って（スポーツ用の）思ったよりこまわりがきくし、軽くて楽しかった。
- 2020年のオリンピックを今回の学習とかさねて考える、見てみたいと思う。（6年生）

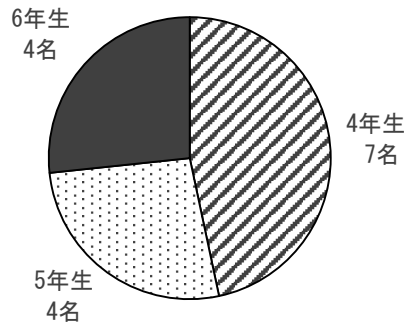
【3日目1コマ目】

《ふるさと学》《生き方学》 森の成り立ち&ネイチャーアート

文京学院大学 人間学部 児童発達学科 木村 学 先生

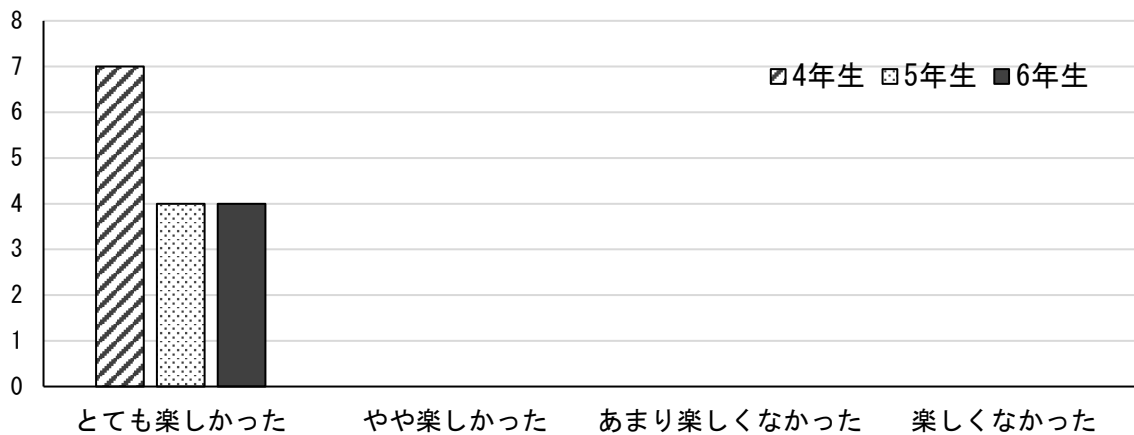
1. 参加者情報

学年	人数
4年生	7
5年生	4
6年生	4
合計	15



2. 今日の学習は楽しかったですか？

	とても楽しかった	やや楽しかった	あまり楽しくなかった	楽しくなかった
4年生	7	0	0	0
5年生	4	0	0	0
6年生	4	0	0	0
合計	15	0	0	0



「とても楽しかった」理由

- ・自然にふれあえたり、いろんなことを知れたから。(4年生)
- ・とてもくわしく理解できたから。(4年生)
- ・自然がいろいろ知れたから。(4年生)
- ・ネイチャーアートで学校ではうけないことを大学でできてすごく光栄だと思えました。(4年生)
- ・木についてたくさん知れたし、工作もできたから。(4年生)

- いろいろなこ（学校では教えてくれないこと）が知れたから。（4年生）
- 木や自然の物で作ったアートなどがとても楽しかったです。（4年生）
- 森にはいけなかったけど、ドングリをはったりして工作が楽しかった。（5年生）
- 森の成り立ち&ネイチャーアートで森（自然）のことをよく知れるきっかけになったので、とても楽しかったです。（5年生）
- いろいろおもしろいことを知れたから。（5年生）
- 木とかをはっつけて絵を作るのが楽しかったから。（5年生）
- 学校で知ることのできない、自然のくわしいことが学べたから。（6年生）
- 木のいろんなことが知れたから。（6年生）
- ふだんならできない「年りん」をつかって、木の年令をはかることや、森にあるどんぐり（あとどこかのかぼちゃのたね）を使って作品を作ることができたから。（6年生）
- 枝などをつかってそれをいろいろくっつけてるうちに楽しくなってきた。（6年生）

3. 今日の学習の感想

- 自然にふれあえたり、いろんなことを知れて楽しかった。（4年生）
- 今回学んだことを生かしていきたい。（4年生）
- 自然が大切だと思った。（4年生）
- 半分は遊びみたいで楽しかったです。（4年生）
- わたしも自然を大切にしようと思いました。（4年生）
- 自分たちでいこいの森にある物で作品を作ったことが心に残った。（4年生）
- 木は折られてもまたはえてくることは知りませんでした。（4年生）
- 工作は来年もやりたいと思った。（5年生）
- 木も切れ目からまた新しいはっぱが出て、命をつないでいることが知れてよかったです。（5年生）
- 知識がためになりそうでした。（木の方）（5年生）
- 切りかぶから芽が出てくるのが心に残った。（5年生）
- 年りんの話はおもしろかったし、切りかぶの話もわかりやすく心に残った。（6年生）
- 森などを切り開くのは1週間ほどでできるけど、それを元どおりにもどすには一生かかってももどせないということをきいて、「簡単に自然をこわしてはいけないな」と思いました。（6年生）
- 「木が時間をかけて死んでいく」というところや、年輪のところすごい心に残った。（6年生）
- 切られてる木から葉などがはえてきていたのは見たことがあるけど、その名前について知れてよかったです。（6年生）

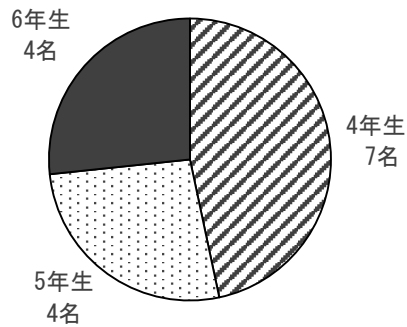
【3日目2コマ目】

《ふるさと学》ふじみ野市を知ろう！

ふじみ野市長 高畑 博 先生

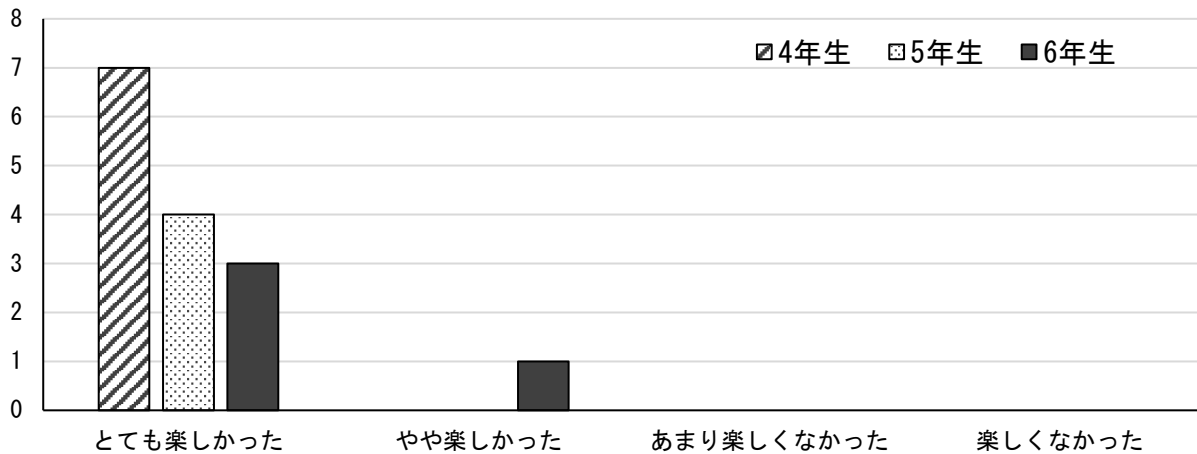
1. 参加者情報

学年	人数
4年生	7
5年生	4
6年生	4
合計	15



2. 今日の学習は楽しかったですか？

	とても楽しかった	やや楽しかった	あまり楽しくなかった	楽しくなかった
4年生	7	0	0	0
5年生	4	0	0	0
6年生	3	1	0	0
合計	14	1	0	0



「とても楽しかった」理由

- ・ふじみ野市の事や活動が知れたから。(4年生)
- ・ふじみ野市の知らないことがわかったから。(4年生)
- ・市長さんと会えることがないから。(4年生)
- ・ふじみ野市のいろいろなことを市長さんがおしえてくれたのでおもしろかったからです。(4年生)

- いろいろなこと（学校では教えてくれないこと）が知れたから。（4年生）
- ふじみ野市はいつごろできたのかが知れて、とても楽しかった。（5年生）
- しっかりと説明してくれたし、市民のことをおもってくれる市長だったから。（5年生）
- ふじみ野市のいろいろなことを知った。（5年生）
- 市長さんに質問できたから。（5年生）
- ふだんなかなか知れないことを知れたから。（6年生）
- 市長さんが教えてくださったから。ふじみ野市の知らなかったことがたくさん知れたから。（6年生）
- 「ふじみ野市はどれでしょう」クイズなど、簡単だったけど楽しかった。（6年生）

「やや楽しかった」理由

- ふだん知らないふじみ野市の「ウラガワ」などについて知ることができたり、私たちがはらっている税金もふじみ野市の給食につかわれているなどがわかったから。（6年生）

3. 今日の学習の感想

- ふじみ野市について知らないことをいくつも知れてためになった。（4年生）
- 学校の授業でいかしたいです。（4年生）
- ふじみ野市がすごいんだなと思いました。（4年生）
- ふじみ野市の面積やいろいろわかってよかったです。（4年生）
- ふじみ野市の市長さんに授業を受けさせてもらったのでうれしかったです。（4年生）
- 市長さんが子どもたちの笑顔を増やしていきたいと言っていたことが心に残った。（4年生）
- 自分の知らないことが知れて、まだまだふじみ野市には秘密があることを知りました。（4年生）
- 高畑市長におしえてもらいよかったです。（5年生）
- 自然の中で起こる災害などもみんなで協力していることが心に残りました。（5年生）
- 最後の言葉、心に残った。（5年生）
- 税金の話や、自助・共助・公助の話が心に残った。（6年生）
- ふじみ野市の「自助・共助・公助」がもっと進めば、「災害をおそれない町」にもっと近づくのではないかと思います。（6年生）
- 前の市（町）のたてものをたてかえたりしてつかってるところ。（6年生）
- 自分の市について学校でやっていたけど、学校で教えてくれなかったことも教えてもらってためになった。（6年生）

【第4 保護者の声】

- 保護者は参加していない為、3、4については回答しづらいですが、子どもが帰宅後に学んだことを楽しそうに話しているのを見ると、良い経験をさせて頂いたと思います。ありがとうございました。（4年生）
- 普段学校で男の子と話すのも苦手な子で、他校のお友達とどのように交流するのか？気になりましたが、初日から話をしたり意見を言うことも出来たと聞いて、成長を感じました。帰って来ると、学んだ事、体験した事を教えてくれて楽しかったようです。LGBTのトイレの事、沢山話してくれました。パラスポーツ体験はなかなかする機会も無いので良い経験が出来たようです。また来年も参加して欲しいと思いました。ありがとうございました。（4年生）
- 小学校とは違う雰囲気の中で、他校の子供たちと共に楽しく参加することができました。パラスポーツについて特に印象的でした。また来年も参加させたいです。（4年生）
- 帰ってくるたびに、どんな講義だったのか楽しそうに教えてくれました。特にAIの授業が楽しかったようで、自走する車の話など聞かせてくれました。小学校とは違い専門の先生の授業を受けられる機会はそれほど多くないので、次回も参加できたら、もっと自分のやりたいことを見つけるきっかけになると思います。すばらしい取り組みなので、授業日数や参加人数が増えることをのぞんでいます。ありがとうございました。（4年生）
- 小学校では勉強しない内容が学べて、とても良い経験になったと思う。（生き方学・はてな学）車いすのスポーツなど、親の私も参加したいと思いました。（4年生）
- 学校では経験できないことをたくさん知り、よろこんでいたので、もっとこのような機会があるといいと思う。（4年生）
- ブラインドサッカーと車イスバスケットを体験し、今まで以上にパラリンピックのニュースに興味を示すようになりました。子どもの視野を広げてくださり、ありがとうございました。（5年生）
- 学校では教わらないような内容を学べる良い機会だったと思いました。去年にくらべて講義数が少なくなってしまう、子供は残念がっていました。（5年生）
- 第1回目のはてな学で学んだAIについて、心に残ったのか家に帰ってきて沢山話してくれました。現代のこの子供達にとって、AIはしっかり知っておいた方が良いと思っていたので、とてもためになったと思います。（6年生）
- AI、トランスジェンダー、パラスポーツという、子供達が社会に出る頃には今よりも理解が進むであろう分野の知識を与えていただき、良い機会になったと思います。また、いつもは中に入れない大学の中に入れたことが楽しかったようです。（6年生）
- 8/22の講座内容は小学生には難しかったようです。9/1の講座は障がい者の立場になってスポーツを楽しめました。（6年生）

【第5 事業開催までの経緯】

子ども大学ふじみの実行委員会

回数	日時	会場	内容
第1回	平成30年 3月27日(火) 10時00分 ～11時30分	文京学院大学 ふじみ野キャンパス中央館 1階会議室	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度子ども大学ふじみの実行委員会の役員の改選について 平成30年度子ども大学ふじみの事業計画(案)について 平成30年度子ども大学ふじみの学生募集方法について
第2回	平成30年 4月18日(水) 10時50分 ～11時50分	文京学院大学 ふじみ野キャンパス中央館 1階会議室	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度子ども大学ふじみの事業計画(案)について 平成30年度子ども大学ふじみの学生募集方法について
第3回	平成30年 8月6日(月) 10時00分 ～11時30分	文京学院大学 ふじみ野キャンパス中央館 1階会議室	<ul style="list-style-type: none"> 入学式の実施方法について 第1日目の準備と体制について 第2日目以降の準備と体制について 修了式の実施方法について 実行委員会収入支出予算について
第4回	平成31年 11月〇〇日 (〇) 〇時〇〇分 ～〇時〇〇分	文京学院大学 ふじみ野キャンパス中央館 1階会議室	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度子ども大学ふじみの実行委員会事業実績報告について 平成30年度子ども大学ふじみの実行委員会事業収入支出決算報告について 平成31年度子ども大学ふじみの実施について

編集・発行

〒356-8501

埼玉県ふじみ野市福岡一丁目1番1号

ふじみ野市役所 市民活動推進部 協働推進課生きがい推進係

電話番号 049-262-8123 (直通)

FAX 049-266-1227

電子メール ikigaisuishin@city.fujimino.saitama.jp